

NPO法人あすらぼがめざすものとその背景

世界では。

2001年WHO（世界保健機関）はICF（国際生活機能分類）の中で障害の定義を個人の問題だけではなく、「活動、参加」にかかわる環境との相互作用も重要であることが示されました。

日本では。

2017・2018年の研究では、多くの保育者が特に配慮が求められる子どもを集団の中での保育、保護者への伝達、保育者同士の共通理解の難しさを挙げ、数回のムーブメント教育・療法の研修を通して、遊びや子どもへの視点・環境の作り方への意識に変化をもたらすことが明らかになりました。

地域では。ムーブメント教育・療法の効果。

私が発達支援に関わる地域でも、保育者から同様の声を多く耳にします。療育機関でムーブメントの研修・実践・振り返りを1年間行ったところ、未経験前に比べ、色々な場面でポジティブな意識へと変化をもたらし、チームワークも向上していると感じます。療育資源が十分とは言えない、また多様な家庭背景がある中、園が果たすべき役割は大きく、このような専門的なスキルを身につけることは子どもの発達や家庭との連携にも効果があると考えられます。

私たちがめざすもの。

「NPO法人あそび発達サポート研究所」では、この方法を多くの人に届けることで、どの子ども自分の力を発揮しやすい環境を作るお手伝いをしていきたいと考えています。また、専門性を高めるための研修・研究会などのプロジェクトも考えています。そして、これらを通じて、気軽に相談し、連携し合える関係を築くことや専門性を身につけた人材が育つことを願っています。
〈代表理事 松川節理子〉



あすらぼ応援者募集中！！

- 1) 正会員 個人年間3000円
団体年間10000円
- 2) 賛助会員 個人年間1口1000円
団体年間1口5000円
- 3) 寄付

ゆうちょ銀行振替口座
(振替用紙または振込みもできます)

NPO法人あそび発達サポート研究所

トクヒ) アンビハットツサポートケンキュウジョ

振込先 〇二九 当座 0142576

ATMからの手続きをお勧めします。名義変更を選択の上、お名前の後に正会員は「1」賛助会員は「2」寄付は「3」の番号を打ち込んでください。

ボランティア募集

- ①リーダー ②相談 ③研究・セミナー等

ボランティア希望の方はメールでお知らせください。

ムーブメント・子どもの発達についてのご相談は NPO法人あそび発達サポート 研究所・あすらぼ

080-8087-0413

e-mail npo.asulabo@gmail.com

事務局 千葉県成田市猿山793-5

代表理事 松川節理子 (まつかわよりこ)



■ホームページから事務局開所日の確認
各プロジェクトの詳細
確認やお申込み・お問い合わせができます



<https://npo-asulabo.jimdosite.com>



こんにちは！

NPO法人あそび発達 サポート研究所

「あすらぼ」です



Asobi hattatsu・Support
Laboratry

通称「あすらぼ」です。

明日(あす)にも掛けて名づけました。



私たちは、成田市を中心とした地域でムーブメント教育・療法を子育て支援や発達支援に生かして長年活動を続けてきました。そして、このムーブメントをより多くの人に知ってもらえるようにすることで発達支援環境に変化をもたらし、子どもたちに元気を届けたいと考え、それを実現するためにNPO法人を作ることになりました。

これまで活動を共にしてきたメンバーを中心に、小学校の先生・特別支援学校の先生・保育士・保護者などにも応援していただき、『NPO法人あそび発達サポート研究所』が誕生しました。

2020年4月作成